

月刊

# 河井克行



日本を、  
建て直す。

平成 26 年

8  
月号

和やかで充実した五回目の会談

共和党の“バック”・マキオン下院軍事委員長（7月23日）

第8次ワシントン DC 出張

23回目 ゆめづくりフォーラム 盛大に開催

ブータン王国首相夫妻を歓迎する

高速道路が便利になります 沼田 IC 加計 IC

農林水産副大臣の安佐北区視察に同行

# 第8次ワシントン DC 出張

～マレーシア機撃墜後、初めてオバマ政権高官と会談～

河井克行代議士は、7月21日～24日、昨年5月以降八回目のワシントン DC 出張を行いました。6月に結成した超党派「日米同盟コーカス」としては初の訪米。四回目の会談となったメデイロス NSC アジア上級部長からは、集団的自衛権行使容認への強い支持と年末までの日米防衛協力指針（ガイドライン）見直しの重要性が改めて表明され、ウクライナ情勢をめぐるロシアとの関係や拉致問題など北朝鮮との関係について意見交換を行いました。国防総省ではオバマ大統領側近・リッパート次期駐韓国大使やヘルビー国防次官補代理、国務省ではラッセル国務次官補らと会談。また、マキオン軍事委員長をはじめ六人の有力な下院議員と相次いで会談しました。

さらに、世界屈指のシンクタンクであるブルッキングス研究所において講演『LDP and DPJ Perspectives on Collective Self-Defense and Its Legislation（集団的自衛権容認とその立法）』を行いました。強調したのは、「切れ目のない同盟協力」こそが日米が追求すべき理念であること。そのためには、有事の際や「グレーゾーン」事態に対して日米共同の警戒監視活動を強化するだけでなく、平時からも日米が緊密な警戒監視活動・情報協力・共同演習を行うべきと提言。加えて、自衛隊と米軍だけでなく、海上保安庁と米国沿岸警備隊との協力の深化に向けた共同研究を始める提言も行い、関係者の関心呼びました。

『読売新聞』7月22日付夕刊

米、日本に協力求める  
旅客機撃墜でNSC部長

『ワシントン』井上陽子  
米国家安全保障会議（NSC）のメデイロス・アジア上級部長は21日、自民党の河井克行衆院議員とワシントン市内で会談し、ウクライナ東部でマレーシア航空機が撃墜された事件について、「国際社会が透明性のある調査をできるように、日本政府も発言してほしい」と要請した。今回の事件について、米政府が日本に協力を求めるのは初めて。△本文記事一面▽  
オバマ政権は、墜落現場を支配する親ロシア派武装集団が、証拠隠滅を図る動きを見せていることに強く反発している。河井氏によると、メデイロス氏はこうした状況を踏まえ、「日本のしっかりした発言を期待している」と述べ、日本が明確な立場を示すよう求めたという。河井氏はこれに対し、日本政府ができる限りの協力を行うという安倍政権の立場を説明した。



ブルッキングス研究所。英語で15分間基調講演を行う。右隣は長島昭久・民主党衆議院議員、左隣は浅尾慶一郎・みんなの党代表。



ホワイトハウスにメデイロス NSC アジア上級部長を訪ね四回目の会談を行う



ウィットマン下院軍事委員会即応小委員長（共和）右端は左藤章・自民党国防部長（衆議院議員）



韓国コーカス共同議長を務めるコノリー下院外交委員（民主）



ラッパースバーガー下院諜報特別委員会筆頭委員（民主）は超電導リニア鉄道の北東回廊導入を強く支持



フォーテンベリー下院歳出委員（共和）



ラーセン下院軍事委員（民主）



ラッセル国務次官補



議会調査局アジア部門のマニン専門官、シャ  
ンレット=エイブリー専門官と昼食会



アーミテージ元国務副長官とアジア情勢全  
般につき意見交換



グリーン元NSCアジア上級部長 集团的  
自衛権容認に向けた日本側への働きかけに  
謝意を表しました



マンスフィールド財団のジャーゴジ理事長と  
ボーリング副理事長と昼食会

## 23回目 ゆめづくりフォーラム 盛大に開催

徹底討論：安倍政権の外交・安全保障政策  
～日米、日中、日韓、日ロはようになる～

7月11日、広島市内のホテルにて自民党広島県第三選挙区支部と河井克行を育てる会の主催による毎年恒例のフォーラムが開かれました。会場いっぱいの参加者が詰めかける中、鳩山邦夫・元総務大臣や政治評論家・田崎史郎氏は、安倍政権の外交・安全保障政策推進に果たす河井克行代議士の役割の大きさを語りました。



100人を超える派閥横断議員集団「きさらぎ  
会」を率いる鳩山邦夫衆議院議員



進行役はテレビの政治解説でおなじみの田崎史  
郎・元時事通信社解説委員長



吉川貴盛農林水産副大臣は焦点のTPP交渉に  
ついて

## トプゲー・ブータン王国首相夫妻を歓迎する

日本国・ブータン王国友好議員連盟（会長：町村信孝元外務大臣）幹事長を務める河井克行代議士は、国会議員最多の訪問経験（三回）を有する「知る人ぞ知る」ブータン通です。6月30日、公式訪問中のトプゲー首相夫妻を歓迎する昼食会が議員連盟の主催で開かれました。実は首相夫妻の息女は今春、安佐北区倉掛にある広島インタナショナル・スクールに留学。「国民総幸福量（GNH）」を国の目標に掲げるブータンを河井代議士はこれからも応援していきます。

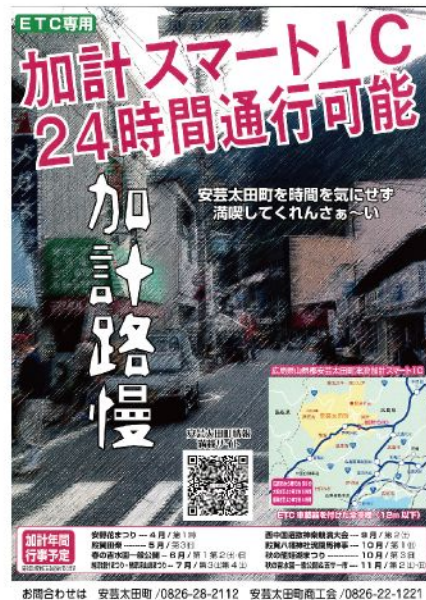
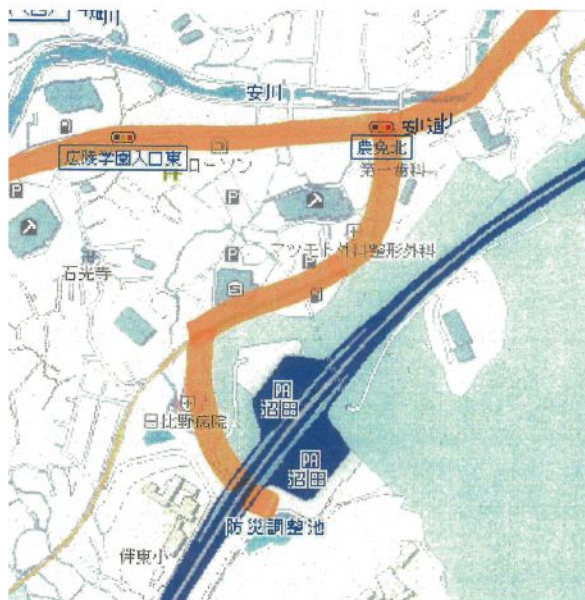


# 高速道路が便利になります

～山陽道沼田PAにスマートICが新設  
中国道加計スマートICが24時間運用に～

7月25日、日比野病院・広島市立伴東小近くの沼田パーキングエリアにETCカード専用のスマート・インターチェンジが岡山方面出入口と山口方面出入口の四方向に設置されることが決まりました。総事業費はおよそ20億円、開通は平成29年度の見込みです。沼田地域の開発促進に大きな効果が期待されます。

加計スマートICは平成18年10月の本格運用以来、朝6時から夜11時までしか使うことができませんでしたが、住民生活や観光・商用の利便性向上を図るため、7月18日から一日中いつでも通行することが可能になりました。



## 農林水産副大臣の安佐北区視察に同行

7月11日、吉川貴盛農林水産副大臣（衆議院議員）が安佐区内四か所の現場を視察し、河井克行代議士も同行しました。安倍政権が進める“攻めの農政改革”に視察の成果が活かされることが期待されます。



青ねぎ収穫調整作業所  
(白木町井原・中川農園)



ナス栽培圃場  
(特定非営利法人狩留家)



余剰食品の有効活用を行う  
特定非営利活動法人あいあいねっと(可部)



金亀米の生産者集団  
(可部町綾が谷)



## 自由民主党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1208号室  
TEL: 03-3581-5111(内線71208) 03-3508-7518(直通) FAX: 03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東2-1-22  
TEL: 082-832-7301 FAX: 082-878-3301

公式HP

<http://www.kawaikatsuyuki.com>

河井克行

検索